平成３１年度　国立大雪青少年交流の家教育事業

教員免許状更新講習

期日：平成 31 年７月 29 日（月）～31 日（水）

募集：４０名（先着順とさせていただきます。）

対象：平成 31、32 年度末が修了期限の教諭

※小学校の事例を多く扱いますが、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭等の受講も可能です。

※募集期間は４月１日～７月５日です。

会場：国立大雪青少年交流の家

内容：「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」（選択 18 時間）

●本講習は、各教科の指導や宿泊研修における体験的な学習活動についての知識や技能を身につけることを目的としており、参加いただく方々の「体験」を中心とした構成としています。

●２泊３日（当施設宿泊）の講習で 18 時間分の単位がまとめて取得できます。

参加費用：22,000 円（予定）

〔内訳〕受講料　　18,000 円

その他　　4,000 円（シーツ代、保険代、食事代を含む）

※持ち物につきましては、受講者確定後、二次案内文書にて御連絡させていただきます。

受講者の声

自分たち自身が実際に**体験して学ぶこと**で体験活動の大切さを改めて感じることができました。

データに基づいた**体験活動**の重要性について学ぶことができ、日々の**実践**とつなぎ合わせて考えることができました。

専門的な内容やプログラム、体験活動など、**想像していた以上**に本当に充実した内容でした。

異なる年代の先生方と**交流**することができ、考え方の幅が広がったように感じます。

独立行政法人　国立青少年教育振興機構

国立大雪青少年交流の家

【プログラム内容】

「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」（選択１８時間）

教育の課題に関する理解 1.5 時間	【講義】 今日的な教育課題	1.5 時間	子供たちの今日的な課題や、新学習指導要領の要点について理解を深めます。 【講師】北海道立教育研究所　企画・研修部　部長　中澤　美明　氏
体験活動に関する理解 3.5 時間	【講義】 青少年教育施設における体験活動の実際	2.0 時間	青少年教育施設が企画･実施する体験活動の意義や効果、様々な体験プログラムについて理解を深めます。 【講師】国立大雪青少年交流の家　次長　中田　和彦
	【講義】 学校教育における体験活動の意義と活動の実際	1.5 時間	幼児教育における具体の取組から、学校等の教育現場で行われている様々な体験活動の意義や実態について理解を深めます。 【講師】学校法人リズム学園　学園長　井内　聖　氏
体験活動に関する技能の習得 12 .0 時間	【講義・演習】 「体験活動アクティビティの指導技術」	3.5 時間	コミュニケーション能力を高める野外アクティビティを体験し、人間関係づくりにおける体験活動の意義や、体験活動を用いた教科指導の手法について、実技を通して理解を深めます。 【講師】東海大学　教授　ハミルトン・マーク・C　氏
	【実習】 災害時に役立つ野外炊事	3.0 時間	災害発生時における食事の準備をとおして、野外炊事に関する基礎的な知識・技能を獲得するとともに、防災意識の向上につながる体験活動についての学びを深めます。 【講師】国立大雪青少年交流の家　企画指導専門職
	【講義・演習】 夏季の自然体験活動と安全管理	5.0 時間	野外での活動を通し、子供たちが主体的に取り組む自然体験活動の実際と、安全管理の技術について理解を深め、自然体験活動の指導方法を習得します。 【講師】国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター 研究員　青木　康太朗　氏
履修認定試験		1.5 時間	講義の内容を踏まえた試験を行います。 【試験官】国立大雪青少年交流の家　企画指導専門職

※活動内容及び講師は、いずれも予定です。

本講習では、北海道立教育研究所の現役職員や、自然体験活動やコミュニケーション・トレーニングの分野で活躍している方、青少年教育の研究者など、各分野に精通した講師に講義を依頼しております。教育の最新情報や体験活動を通した深い学び、様々な地域の先生同士のつながりなど、受講者の方々には少しでも多くのものを持ち帰っていただければと考えております。

〒071-0235　北海道上川郡美瑛町白金温泉　TEL　0166-94-3121　　FAX　0166-94-3223
E-mail　taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp　　ホームページ http://taisetsu.niye.go.jp/

受講申込書は、ホームページからダウンロードできます。不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

独立行政法人　国立青少年教育振興機構
国立大雪青少年交流の家